

平成21年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

5項 水産業費

水産課(内線:7316)

2目 水産業振興費

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
(新) 水産物流通対策チャレンジ支援事業	2,111	0	2,111				2,111	
トータルコスト	6,254千円 (前年度0千円)							
従事する職員数	正職員:0.5人							
主な業務内容	制度設計、周知説明、補助金交付事務、事業実施主体との連携							
事業内容の説明								
<p><b>1 事業目的</b> 沿岸漁業振興ビジョンの中で、流通対策は重要課題の一つ。漁業経営体質の転換を促すため、流通の簡素化・多様化などにより、生産現場での価格向上、付加価値の向上を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b> 現在の水産物の販売方法、流通方法を見直し、改善に取り組む漁業者、流通業者等の活動を支援する。</p> <p><b>3 事業メニュー</b> (1)~(4)の支援を組合わせた事業実施可能            (1)産地直送・販路開拓支援 消費地市場(卸・仲買)を通さずに、直接、飲食店等に出荷するなど、漁業者・漁協が行う新たな販路開拓の取り組みを支援する。            (2)鮮度向上支援 県が主体に活締め(神経締め)技術の普及を図るとともに、漁業者が、活締めした魚や高鮮度の魚をシール等によって差別化して出荷する取り組みを支援する。            (3)地域ブランド創出支援 各地域の特産(鮮魚だけでなく加工品も含む)をブランド化して売り出す取り組みを支援する。            (4)加工品づくり支援 学校給食用や未利用資源等の加工品づくりを支援する。</p> <p><b>4 実施主体</b> 漁業者、任意団体、漁業者と仲買人又は加工業者等のグループ、市町村 (漁業協同組合は対象外)</p> <p><b>5 所要経費</b> 1ヶ所当たり上限300千円 6ヶ所程度 合計1,800千円 補助率 1/2</p> <p><b>6 事業期間</b> H21年~H22年(一部H20年9月補正から実施)</p>								